



授業参観・学級懇談ありがとうございました

6月20日（火）の参観日、大変お世話になりました。平日にも関わらず、子どもたちの授業を見ていただいたり、学級懇談に参加していただいたりして、ありがとうございました。

各学年、各学級で学習の仕方を工夫しながら授業を行いました。参観日ということで、子どもたちが普段以上に張り切っている様子が見られました。4月の参観日と比べると、子どもたちが少しずつ成長していることを感じられたのではないのでしょうか。姿勢、聞き方、発表の仕方、ノートのとり方、話合いの仕方、タブレット端末の使い方などに、それが表れていました。今後も、子どもたちの成長のために創意工夫をしながら教育活動に取り組むよう努めます。

学級懇談では、学級担任が学校や学級のことについてお伝えいたしました。今後も、気になる点があるとは思いますが、学級担任を通じてご意見いただきますようお願いいたします。直接学級担任と話したり、保護者同士で交流したりする機会は、それほど多くありません。その分、大切な時間とも言えます。家庭と学校の連携、保護者同士の横のつながりを今後も深めていきたいと思っております。

チーム潮見は、子ども、保護者、地域、教職員で構成されています。子どもたちのために一緒に協力をしながら、よりよい潮見小学校にしていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



地域と協力しながらⅡ

6月17日（月）に5年生が田植えを行いました。田植えを経験している子は少ないので、田んぼ独特の水と土の感触は、何とも言えないものだったようです。これまで米作りについて学習してきた5年生は、今回も、地域の方のご指導のおかげで、上手に田植えをすることができました。米を作るためには、いろいろな手順があり、大勢で協力しなければならないことがよく分かりました。

米作りの知識は、本や資料でも身に付けることはできます。しかし、実際に田植えをすることでしか分からないこともあります。むしろそちらの方が多はずです。苗や田の様子、田植えをするまでの過程などについてより理解することができました。このような貴重な経験ができたのも、地域の方のご協力のおかげです。本当にありがとうございました。

